

## 読書バリアフリー研究会 アンケート回答

日 時 2023年6月24日(土) 午前10時30分～午後4時00分

会 場 岡山県立図書館

参加者 59名/アンケート回収46名

### 1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・広報誌	6	
DM・ちらし	16	
友人・知人の紹介	3	
ウェブサイト	3	
メーリングリスト	1	
ツイッター	0	
館内案内	4	
その他	13	学校4・図書館3・職場3・講師・はあとりんくの講座・教育委員会
合計	46	

### 2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
37	7	0	0	2

### その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい情報を得ることができ、大変勉強になりました。</li> <li>・誰にでも楽しめる読書…と具体的にどうすれば…という日頃の疑問を解消していただけるととても良い研修をありがとうございました。</li> <li>・読書バリアフリーに関する現状のデータを知ることができ良かったです。</li> <li>・読書バリアフリーに興味があり、この講座を受けて大変に勉強になりました。</li> <li>・思っていた以上に充実したお話を聞かせていただきありがとうございました。</li> <li>・多様な方向からの読書バリアフリーの課題とこれからを考えるきっかけになった。</li> <li>・井上先生のお話を聞きに来ました。</li> <li>・井上先生のお話を聞いて、本校でもやってみようと思いました。</li> <li>・井上先生のお話を聞かせていただくことができ、良かったです。</li> <li>・いろいろな立場でのお話を聴くことができた。</li> <li>・サピエ図書館について詳しく知ることができて良かった。</li> <li>・一人一人の子どもの実態に合わせた多様な読書環境の実際を知ることができた。</li> <li>・知らないことを知ることができた。</li> <li>・児童には楽しく様々な方法で本を読んでもらいたい。</li> <li>・学校でおこないたいと思った。</li> <li>・合理的配慮は社会に出ても当たり前前に配慮してもらえる世の中にはまだ遠い。どこまで配慮すればいいのか、とも思う。</li> </ul>

- ・障害は個人ではなく社会にあり、明日試してみたいサポートが見つかった。
- ・図書館でできることをたくさん学ぶことができました。充実した内容でとても良かったです。ありがとうございました。
- ・具体的で新しい内容のことが多く、今悩んでいることへのアプローチがたくさん見つかりました。いろんな方面から研究のお話が聞けたのも良かったです。
- ・それぞれの講師の方々が、厚い実践の中から紡ぎ出すようになめらかに、しかも心にひびく講話をされました。
- ・今まであいまいな知識のままにいたバリアフリー関連の情報を、幅広く具体的に学ぶことができました。事例が特にためになりました。
- ・以前、成松さんのお話を聞いたことがあり、またお話を聞けたらと思い参加しました。成松さんをはじめ、講演くださったみなさまのお話はどれも具体的で参考になるものばかりでした。
- ・「読む」につながる方法を多数教えていただいた上に、機器を実際に見て工夫がお聞きでき、勉強になりました。知らないことが多く反省です。
- ・サピエやバリアフリー図書に関わる中心的な役割を担っている方を講師として現在の状況について直接話を聞くことができたのがよかったです。井上先生の現場からの報告が素晴らしかった。
- ・紙の本が読みにくい様々な障害の人たちのニーズに合った支援、サービスがあることがよくわかりました。障害があるから利用するのではなく、誰もが自分に合った方法を選べるようになれば、さらに良い環境になるのではと思います。
- ・環境を整えるために、情報を集めようと思い、参加しました。具体的に利用されている方のお話が聞いて参加してよかったです。電子書籍やサピエ図書館、リーディングトラッカーなど取り入れていきたいと思いました。
- ・対面朗読ボランティアをしていますが、他の方の朗読を聴くのも好きです。そのための情報が満載で、音声による読書を愉しむ助けになりそうです。とてもいい企画でありがたく思いました。それに子ども達のために頑張って下さる先生方の熱気を感じられ、子ども向けの読み聞かせをしている友人に伝えたいと思いました。
- ・最新の情報を教えていただき、とても勉強になりました。求められている分野かと思えますので、引き続き勉強したいと思います。学校にはこれらの手段を必要とする子どもがたくさんいると彼らの顔が思い浮かびました。
- ・勤務校（義務教育学校）にマルチメディア DAISYをはじめ LLブックなどバリアフリー図書の購入、設置を考えているため。非常に勉強になりました。
- ・サピエについて知りたいと思い参加受講させていただきました。竹下様のお話をお聞きして大変よく解りました。バリアフリー図書展示品についても知らない事の多くを拝見できました。良い機会をくださり感謝申し上げます。
- ・県立図書館の手厚いサービスを初めて知りました。
- ・学校図書館での実践が子どもの輝ける支援に有効であると思いました。授業担任だけでなくクラス外でもこのサポートができるのは心強いですね。
- ・読書バリアフリーということに関して、多面的に講師の先生が教えてくださって、理解がすすみました。幼児、小学生、大人、高齢者と様々な年代に対する読書障害について知ることができました。それぞれの講師の方が一過性でなく、継続するための働きかけをされていることに感心しました。
- ・実際に行われた学校の話や現在の学校図書館の状況などを聞いたことで、今までよりも読書に対して深く考えることができた。読書にも様々なバリアがあることを知り、それに対してできることも知ったので参考にしたいです。
- ・読むことの困難さ、それに対応するいろいろな支援について、これまであまり考えられていなかったことを反省しました。子どもたちの多様な実態に対応できるよう環境を改善し続けていきたいと思っています。

- ・昨年までの司書会の研修で合理的配慮について学校図書館からできる支援はどんなものがあるのかについて行っていた。読書バリアフリー法についても研修を行ってきたので、関連するお話を伺えたのでとても勉強になった。
- ・興味はあるものの、取り入れることができていない分野でした。具体的な実践例を知ることができてよかったです。
- ・LLブックや機器など普段見ることができないものが見られてよかったです。
- ・読書バリアフリー法について勉強不足を感じており、気になっていた所だったので、チラシを見てすぐ申し込みをしました。色々な立場の方や活動が聞けて、知見が広がりました。職場ですぐ実践とはいかないかもしれませんが、この知識を活かして活動していきたいと思います。
- ・知らなかった情報をたくさん教えていただきました。子どもたちがバリアなく読書を楽しめるために必要な手立てが取れたらよいのですが…できることから(リーディングトアラッカー、LLブックの購入)取り入れようと思います。岡山県立図書館の障害者サービスについても知ることができてよかったです。
- ・参考になる資料、用具の実物もたくさんあり、職場で生かしたいと思った。
- ・多方面からの内容で、職場でどのように取り組むか考えさせられる研修だった。
- ・読み・書きの難しい児童の感じ方を知ったように思う。「読書」にも様々な方法が考えられると思った。
- ・読書のバリアフリーについて良く分かることができて良かったです。本が好きなので、バリアフリーの本とはどんなものだろうと思いお話を聞きました。知らない事ばかり知ることができて良かったです。お話を聞いて確かに紙の本にこだわりすぎずに、バリアフリーとか多様性とか言われる時代、DAISY図書とか様々なタイプの本が必要だと思いました。本の世界が広がり、バリアフリーの大切さも知り楽しかったです。

### やや満足の原因

- ・様々な読書バリアフリーの取り組みを知ることができた。
- ・機器等を実際に使ってみたい。
- ・わいわい文庫などの活用事例を聞くことができて良かった。
- ・質問時間が少ない。
- ・本を読む(聴く)環境がツールの整備が大切だと判りました。本人が選択して楽しめる環境を用意したいと思いました。
- ・誰にとっても、大切に楽しい読書を広める活動をされているので良かったです。また、参加したいです。ありがとうございました。
- ・2日間に分けてお話をもっと聞かせていただきたいほど、とても勉強になりました。いろいろな事例を知ることができて良かったです。

### 満足度・未記入

- ・自由に読むことができるために、様々な方法手段があることを知ることができ良かった。その手段を使うめにも、難しいことはあるが、そこをクリアしていけば読む世界が広がるのだと思う。井上先生のお話はとても良かったです。子どもたちが知りたいことを自分で読んで知ることができる。そんな環境を作ってやりたいと思いました。
- ・貴重なお話を伺う場を設けてくださり、ありがとうございます。サピエ図書館の蔵書の幅広さ、また「大きい字の青い鳥文庫」など、知らなかったことを知ることができました。公共図書館では地区館や担当の係によって、読書が困難な方への支援について携わる機会が少ない職員がいることも現状です。所属館でも対面朗読など新しい支援も今年度から始めています。他にも取り組めることがないか考えるきっかけになったと思います。

### 3. 今後ご希望される講座内容や講師、その他お気づきの点がございましたらお聞かせ下さい。

- ・新しい情報を得ることができ、大変勉強になりました。
- ・涼しい会場でよかったです。
- ・詳しい読書サポートの事例が知りたい。
- ・実践事例と効果についての検証をお願いしたいです。
- ・井上賞子さんの実践事例をもっと詳しくお聞きしたいです。
- ・井上さん、平林さんの話を聞く機会があればメール等で情報が欲しい。
- ・今回のような個別の事例や具体的なツールの紹介、その情報などが知りたい。
- ・可能ならば一人一人の方のお話をもっとゆっくり聞けたらと感じました。それぐらい密度が濃く、深い内容だったと思います。もっと多くの方にこの話（内容）を知ってほしいです。
- ・視覚障害にとどまらず、よい広い意味での読書困難の子ども、そして豊かな読書経験を積まないまま大人になってしまった人たちにも届く、バリアフリー環境が整うといいなと思います。
- ・今回は外国にルーツがある方へのサービスについてはお聞きできなかったもので、そのあたりもお願いしたいです。
- ・本日の研究会は主に「障害者」の方を対象にしたものだと思いますが、外国人の方など、その他の「何らかの不自由を抱えている人」を対象にした講座があったらいいなと思いました。
- ・県立図書館のカウンターでも申し込みができればと思います。
- ・せっかくわいわい文庫のことや活用例を学んだので、学校へも普及の講座を行っていただきたい。岡山市では Chromebook を採用しているのですが、使えるかどうか、活用法を一緒に学びたい。
- ・バリアフリーの本について知れたので、次はいつかバリアフリーの新聞について知りたいです。いろいろなバリアフリーを講座で知っていきたいです。
- ・とても良い取り組みです。ただ長時間なので、もう少しコンパクトにできないものかと思います。せめて2時間くらい。ダイジェストで流れるような会がうれしい。
- ・漢字を間違えてテストで×になった事例について。私も担任をしていた時に将来の受検では正しく書けないと不正解になるという理由から×にしていました。自分の判断で○にできても、その先の場面で困らないようにと考えていました。ただ、一人ひとりの実態から、障害のように支援が必要と分かったら、それに合わせた配慮が必要だと思いました。みんなが同じである必要はないという考えを持ちたいと思います。
- ・未記入（29）